

Kominkan (公民館) サミット in Okayama

- 地域づくりとESD推進 -



岡山では、持続可能な社会作りに向けて、公民館を中心とした教育・学習活動が盛んに行われていますが、経済と環境、社会、文化の調和が重視される今日の社会のあり方に対応した形で、公民館活動の運営に携わる人材の育成とカリキュラムの開発が必要とされており、社会を持続可能なものとするために、『知』をいかにして伝え、つなぎ、創造していくのか、という視点からの取り組みが岡山でも始まっています。日本全体で、安全、安心な地域づくりが期待される中で、公民館での学習活動を通じた地域づくりを再認識することには価値があります。

アジア各国には非識字者に対して識字教育を提供すると共に、住民を中心とした地域づくりの場となっているコミュニティ学習センターがあり、運営支援を行うUNESCO等の関係者の目が今、日本の公民館に向けられています。日本の経験や教訓をアジア版公民館であるコミュニティ学習センターの運営担当者と共有することは、有意義な国際貢献です。

岡山大学大学院環境学研究科は、ユネスコチェアプログラムの一貫として、Kominkanサミットを位置づけ、公民館やコミュニティ学習センターを中心とした持続可能な社会作りに貢献していきます。

概要

- 日時**：2007年10月27日（土）～11月3日（土） 第19回生涯学習フェスティバル（まなびピア2007）参加事業
- 場所**：岡山大学、公民館（岡山市、笠岡市）他
- 主催**：岡山大学、（特活）岡山県国際団体協議会（COINN）
- 共催**：国連教育科学文化機関（UNESCO）、（財）ユネスコ・アジア文化センター
岡山ESD推進協議会、（社）大学婦人協会岡山支部、岡山県商工会議所連合会、岡山県農業協同組合中央会
- 後援**：文部科学省、（独）国際協力機構、国連大学高等研究所、岡山県、岡山市、（社）全国公民館連合会、
- （予定）**（特活）「国連持続可能な開発のための教育の10年」推進会議（ESD-J）、日本ユネスコ協会連盟、岡山ユネスコ

主な日程

日時	予定	場所
10月27日（土）	開会式・基調講演（一般公開）	岡山大学・岡山市立京山公民館・岡山県生涯学習センター
10月28日（日） ～31日（水）	専門家会議 （要申込み）	岡山大学 笠岡市立白石公民館
11月1日（木）	NGO企画・視察・レセプション （参加要申込み）	岡山国際交流センター 閑谷学校訪問
11月2日（金）	第19回生涯学習フェスティバル （まなびピア2007）の視察および開会式への参加	岡山県総合グラウンド 岡山シンフォニーホール
11月3日（土）	シンポジウム（一般公開）	岡山大学

持続可能な開発のための教育（Education for Sustainable Development：ESD）：UNESCOや国連大学が地球レベルで推進している取り組み。2005年から「国連・ESDの10年」が始まっています。岡山地域は国連大学よりESDの地域の拠点に認定されています。

岡山大学は、UNESCOから、「持続可能な開発のための研究と教育」の拠点としてユネスコチェア（冠講座）の認証を2007年4月に受けました。地域レベル・国際レベルで、大学間連携や、民間団体や行政、教育機関との連携を通じて、持続可能な社会作りを資する人材を育成することがその目的となっています。【文部科学省教育研究特別経費事業】

岡山では持続可能な開発のための教育（ESD）を国際・地域の両レベルで推進する取り組みについて2002年から、NGOが中心となって国際会議を毎年開催しております。（特活）岡山県国際団体協議会がNGOの中心となり主催してきました。2006年は岡山大学と協力して「おかやまESD国際会議2006」が開催されました。（報告書・講演概要集あり）

企画全般に関する問い合わせ：

岡山大学 大学院環境学研究科 公民館サミット実行委員会事務局
（担当：山本秀樹 准教授）
TEL/FAX：086-251-8925・8911
E-mail：unesco@cc.okayama-u.ac.jp
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/ges/unesco/kominkan/index.html>

NGO企画に関する問い合わせ：

特定非営利活動法人 岡山県国際団体協議会（COINN）
（担当：橋本徹決 専務理事／事務局長）
TEL：086-254-8020 FAX：086-254-8030
E-mail：coinn@ddn.ne.jp